

2025年4月6日(14週目)主日礼拝

「地の果てにまで福音の光を照らそう」(使徒 13:47-48)

○南海トラフ地震が起こると 29 万 8000 人が亡くなり、甚大な経済の被害が起こるとい予想が出ている。真の主イエスキリストが、災いを止めることができる。神様の目的は、災いではなくて救いを得ることである。現在の様々な言われていることは、救いを得なさいというサインである。

○伝道運動をすれば災いを止めることができる。主の計画を分かれば解決をすることができる。

○神様の意図をリーダーが分からずにいるので大変になっている。神様の子どもは神様の意図を十分に理解することができるように。神様の意図とは何であるのか。

1.約束

- ▲神様の意図とは、人間を運命から救うため神様が人となってこの世にキリストが来られたことである(創 3:15)。
- 神様の意図をアブラハムは分かったので祝福をされた。
- キリストが来られて旧約聖書の約束は成就をされた。
- もう一つの約束は、全世界に福音が伝えられて終わりの日が来る。福音が全世界にまで伝えられるようにする約束が重要である。
- 1)使徒 1:8(しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。)
  - ・約束を掴んでいると証人になる。
  - ・神様の約束であるので必ず成就をされる。
  - ・約束の意図を分かって積極的に実践をするものとなれるように。
- 2)使徒 13:47(主は私たちに、こう命じておられるからです。『わたしはあなたを立てて、異邦人の光とした。あなたが地の果てまでも救いをもたらすためである。』)
  - ・ピシテヤアンテオケの方で多くの人が救われた。
  - ・神様は、パウロを立て異邦人の光とした。地の果てにまで救いをもたらす為。
- 3)イザヤ 49:6(主は仰せられる。「ただ、あなたがわたしのしもべとなって、ヤコブの諸部族を立たせ、イスラエルのとどめられている者たちを帰らせるだけではない。わたしはあなたを諸国の民の光とし、地の果てにまでわたしの救いをもたらす者とする。」)
  - ・パウロは、AD45 年にメッセージをしたが(使徒 13:47)、BC600 年~700 年頃に上記のイザヤ書のメッセージが伝えられた。
  - ・神様は、全ての民を救い出す約束を下さっている。
  - ・全ての民を救い出すことに不従順をした時に大変な問題が起こった。
  - ・福音を地の果てまで伝えることができるように。
- 4)イザヤ 60:1(起きよ。光を放て。あなたの光が来て、主の栄光があなたの上に輝いているからだ。)
  - 光 VS 闇・サタン×、キリスト VS サタン
  - ・闇が覆っているので、私達は起きて光を放つことができるように。
  - ・キリストの反対が、サタンの働きである。
  - ・キリストの光を放てば災いは終わる—全てが回復できる。
  - ・主の約束であるために 100%成就される。

2.戦略

- ▲地の果てまで福音を伝えることは、一人だけでは出来ないの、チームで伝道することができるように。
- 1)チーム—使徒 13:2(彼らが主を礼拝し、断食をしていると、聖霊が、「バルナバとサウロをわたしのために聖別して、わたしが召した任務につかせなさい。」と言われた。)
  - ・チームで伝道をすると伝道は成り立つ。
  - ・信仰が強い人がリーダーになるように。
- 2)癒し—使徒 13:10(言った。「ああ、あらゆる偽りとよこしまに満ちた者、悪魔の子、すべての正義の敵。おまえは、主のまっすぐな道を曲げることをやめないのか。」)
  - ・悪霊につかれている人を癒すように。
- 3)弟子—使徒 13:43(会堂の集会が終わってからも、多くのユダヤ人と神を敬う改宗者たちが、パウロとバルナバについて来たので、ふたりは彼らと話し合っ、いつまでも神の恵みにとどまっているように勧めた。)
  - ・福音を求める人を弟子とするように。
  - ・会堂の中に弟子になる人がいる事が分かりパウロはいつでも会堂に行って伝道した。
  - ・福音を語る弟子がいる所には災いは起こらない。
- 4)サミット—使徒 13:12(この出来事を見た総督は、主の教えに驚嘆して信仰にはいった。)
  - ・伝道しても国家的な迫害があると潰される。
  - ・パウロは教会を維持する為にサミットを生かした
  - ・魔術師が打ち砕かれ総督が生かされた。
  - ・総督がパウロの側になり他の人を紹介してくれた—ピシテアのアンテオケまで行くようになった。
  - 険しい道も超えて伝道することが出来た。

3.力

- ▲力を受けるとどのような事も出来る。聖霊充滿に満たされるように。
- 1)7,7,7 祈り
  - ・力を受ける為に 777 の祈りをするように。
  - ・やぐらとなるように。
  - ・約束を果たす為には、経済も与えられる。
  - ・答えの前には信仰を持つ。
  - ・信仰は主が下さる。
- 2)導き—使徒 13:4(ふたりは聖霊に遣わされて、セルキヤに下り、そこから船でキプロスに渡った。)
  - ・聖霊に導かれるように。
- 3)実—使徒 13:9(サウロ、別名でパウロは、聖霊に満たされ、彼をにらみつけて、)
  - ・聖霊の実を受けるように。
  - ・約束は成就されるようになり全てはなされていく。
- 4)使徒 13:52(弟子たちは喜びと聖霊に満たされていた。)
  - ・聖霊に満たされるように。

## 現場地教会(2025年4月6日～2025年4月12日)

### 【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ  
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ  
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

### 【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

### 【メッセージ】 「地の果てにまで福音の光を照らそう」(使徒 13:47-48)

### 【讚美】 393 われらの戦い血によらず

### 【祈り】

- ① 教会の祈りの課題  
※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
- ② 現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③ 現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

### 【フォーラム・祈り】

### 【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

## 祈り文

主の恵みに感謝します。私を神様の子供、祝福の源として、伝道者として召して下さって感謝します。  
主の絶対的な約束として、王なるキリスト、勝利者キリストが、サタンを打ち砕かれ、事を今日も確信し告白します。そして私が“地の果てまでキリストの証人”として伝道が成っていく答えを見せてください。“福音を地の果てまで救いをもたらす”“光を放つ”主役として私を用いて下さい。  
又バルナバ、パウロ伝道 Team のような答えを受け、私のいる現場に働く悪霊が打ち砕かれ、霊的な癒しを体験出来ますようにしてください。又総督が信仰に入ったように、権力者が福音運動に協力する出合いの祝福を備えてください。その為に聖霊充滿をお与え下さり、上からの力を注いでください  
やぐらの祈りを通して霊的力を回復し、旅程の祈りを通して聖霊導きを受け、道しるべの祈りを通して御霊の実が大きく結びますように。  
今週のみ言葉により、私を完全に治め、福音に根をおろし、福音のみ言葉を刻印し、福音が私の生活の体質となるようにしてください。過去の傷、古い体質はイエス・キリストの御名によって癒され、礼拝をささげ、み言葉を聞くごとに、正確な福音を悟り、理解し、生活に適應できる霊的な力をお与えください。  
罪と苦痛と呪いを十字架で完全に解決して下さった真の大祭司長であられるイエスキリストが、自分中心の全ての考えをおろして、みことばに従順する生活となりますように神様に会おう道を開いて下さった真の預言者であられるイエスキリストが今、私の考えと心の深くに恵みをくださり、福音のみことば中心、祈り中心、人々を生かす伝道中心に生きて行けるように、考えと心の中に福音を悟る恵みをください。  
御国イザヤ主任牧師に、聖霊充滿と5力を与えられ、100か所地教会運動、楠 RUTC に1,000名収容できる建築の為に切に祈ります。旭川伝道キャンプを通して地域を生かす絶対弟子が起こされますように。  
毎日この契約を握り、職場を生かす証人としてください。主の契約を握り、出会う全ての人々、出来事、働きの中で福音の証人としてください。家庭職場に平安と喜びをください。  
福音で幸せでありキリストの証人の職場家庭としてください。今も私の内に私と共におられ、私を治め、私を導かれ、私の人生の主人であられ、生きておられるイエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

### (お知らせ)

- ① 4月7日 14:00 日本神学校入学式
- ② 4月8日～11日 旭川市伝道キャンプ

## 福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00